

理 科

学習する意義

私たちは生活している中で、身の周りで起こることに対して「なぜ」とか、「どうして」と疑問を感じたことがたくさんあります。たとえば「雷はどうして発生するのだろうか」とか、「なぜ地震は起こるのだろうか」とか……。実は中学校で学習する理科は、主に私たちの身の周りで起こることに関係したことを扱う教科で、きちんと勉強すれば、日頃疑問に思っていることはたいてい解決できるようになっています。つまり、理科は「なぜ」「どうして」という疑問に応えることができる教科なのです。

また、自然の中で生きている私たちは、自然に親しみながら互いに連携しあって生活することが大切です。そのために、自然現象にはたらいている法則や原理を知り、五感を使って情報を集めることが必要です。



学習のしかた

- ・授業が大切です。学習の目的をしっかりとつかみ授業に取り組みましょう。
- ・ノートのとり方を工夫しましょう。たとえ黒板に書いてないことでも、授業で聞いたことで大切だと思ったことは、書き留めておきましょう。
- ・実験・観察には、進んで取り組みましょう。その目的や手順、機器や道具の使い方、結果のまとめ方などを理解しましょう。

家庭学習のしかた

- (予習) ・授業のある前日に教科書を読んでおきましょう。
- (復習) ・理科ノートに目を通し、その日学習したことを確認しましょう。さらに理科ノートの左側のページを解いて整理し、確実に自分のものにしましょう。
- ・探究の理科で学習内容の問題を解いて、答え合わせをします。間違えたところは赤ペンで直し、もう一度教科書で調べて理解しましょう。

その他

- ・身の周りの自然現象に興味をもち、観察をしたり、理科の内容に関わるテレビ番組を見たり、雑誌を読んだり、インターネットで調べたりすることで、知識を豊かにしていきます。
- ・教科書や資料集には、読み物やカラー写真がは入っていて、工夫して作られています。愛読書にしてください。

